

ひめけん 健康づくり調査隊



愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん 許諾番号:407021

愛媛県の県庁所在地である松山市は、松山城や道後温泉が有名な、人口約47万人の中四国でも大きな都市です。今回は、健康づくり推進課と保険給付・年金課をはじめとした関係各課が連携して取り組んでいる健康づくり対策について紹介します。



人口	世帯数
472,182	233,099 (令和6年10月1日現在)

～人が集い 笑顔 広がる 幸せ実感都市 まつやま～



1 ココがすごい

“伝える”周知啓発物の刷新



作成時のポイント

- ①統一したデザインを使用
- ②パッと見て何の案内か分かるように
- ③受診のメリットや検査の必要性を際立たせる

令和6年度の健診の案内と封筒はCMに統一したビジュアルと分かりやすさ!

行ってこーわい! 愛媛の健診

令和6年度

松山市のお得な健(検)診

最大約11,000円かかる国保特定健診が無料!

早期のがんなら約90%以上が治ります!

健診施設・地域の会場の予約はWEBでかんたん3STEP

STEP 1 WEBにアクセス

STEP 2 新規予約申し込み

STEP 3 受診コースの選択

WEBで予約して支払う金額は、通常50%に2,000円分の減額が当たります!

24時間受付

特定健康診査受診券在中

最大/約11,000円の健診が無料で受診できます。

令和6年度から、広報誌と一緒に全戸配布する健診の案内や受診券に同封する健診のしおり、封筒のデザインを刷新するとともに、新たに国保加入者向けチラシとポスター、さらになん検診ポスターも作成し、CMと連動した周知啓発に取り組みました。

例年、健診の案内や受診券を発行した後は市民の方からの問い合わせが多かったものの、刷新したことで問い合わせの件数が減っただけでなく、問い合わせの際には「黄色の健診の案内を見たが」といった連絡をいただくようになりました。意思疎通がスムーズになることで繁忙期の電話対応時間も減ったと実感しています。

3 ココがすごい

庁内各課や外部機関の連携による周知啓発

松山市では、庁内各課や外部機関と連携しながら周知啓発を行っています。まず毎年5月17日の高血圧の日に合わせ、協会けんぽ愛媛支部様とともに、それぞれの広報媒体へ記事を掲載しています。今年度は「家庭でも血圧を測定しましょう」と題し、「広報まつやま」に家庭血圧測定時の留意点について掲載しました。

また、本市の健康課題や健康づくりに役立つ情報を掲載した「松山市ここから元気情報」を作成し、健康教室の参加者や医療・介護の関係職種の皆さんへ配布しています。庁内の専門職がアイデアを出し合い編さんしたことで、課題の認識が深まったほか、関係職種の皆様からも「分かりやすい」「ぜひ活用したい」と好評をいただいています。

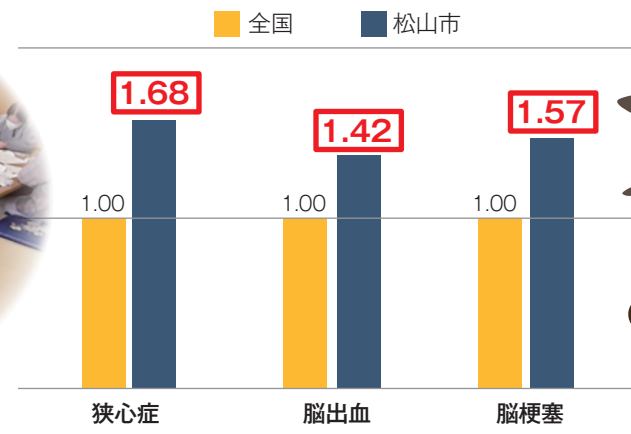
2 ココがすごい

高血圧対策

松山市(国保)では、狭心症や脳梗塞などで病院を受診する件数が全国平均と比べて1.45倍、1.7倍多いため、これらの疾患の発症原因となる「高血圧」に関する対策に取り組んでいます。令和6年度は、健診で血圧が高かった人へ医療機関の受診をお勧めする文書をお送りするほか、高血圧の人が多い地区で、「塩分チェックシート」や「推定食塩摂取量が測定できる郵送検査キット(「シオチエック+」)を使って各々の塩分摂取の状況を見える化」したうえで、高血圧予防をテーマに参加者同士で話し合う時間を設けるなど、「少人数で参加型」の予防教室を実施しています。

教室参加者からは、「塩分摂取量の測定に興味があった」「座談会が楽しかった」などの声があり、予防の重要性を再認識する良い機会となりました。

千人あたりレセプト件数[国保・外来](R4年度・対全国比)



松山市は全国に比べて狭心症 脳血管疾患が多い



松山市は健診を受診した人の、約3人に1人が高血圧なんだって。(松山市集計) 塩分の摂取状況が見える化「見える化」されると、改善意欲がわいてくるね。



松山市ここから元気情報

「松山市ここから元気情報」ページを設置!

「健診」「運動したい」「相談したい」「勉強したい」「予防接種」など、各課の健康に関する情報をテーマ別にまとめ、アクセスしやすくなりました。

または 松山市 ここから元気

愛媛県 こたぐみきゃん

ひめけん健康づくり調査隊では、掲載いただける団体さまを募集しています。

☎089-987-8203 (企画広報係まで)

ひめけん健康づくり調査隊では、掲載いただける団体さまを募集しています。 ☎089-987-8203 (企画広報係まで)